2009 年 4 月 1 日

各位

メディシノバ・インク
代表取締役社長兼 CEO
岩城　裕一
(コード番号：4875　大証ヘラクレス)
問合わせ先　東京事務所代表　副社長
岡島　正恒
電話番号　03-3519-5010
E-mail　info@medicinova.com

平成 20 年 12 月期業績予想の修正に関するお知らせ

2009 年 3 月 31 日　米国　サンディエゴ発 - メディシノバ・インク（米国カリフォルニア州　サンディエゴ、代表取締役社長兼 CEO: 岩城裕一）は、当社の最近の業績の動向等を踏まえ、2008 年 3 月 18 日（火）に発表いたしました業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

１．平成 20 年 12 月期通期業績予想数値（平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日）

（金額の単位：米ドル）

	営業収益	営業損失	当期純損失
前回発表予想 (A)	－	33,439,000	31,241,000
今回修正予想 (B)	－	22,601,346	21,924,829
増減額(B-A)	－	△10,837,654	△9,316,171
増減率(%)	－	32.4%の赤字幅縮小	29.8%の赤字幅縮小
（ご参考）前期実績（平成 19 年 12 月期）	－	53,493,968	48,903,244

2．修正の理由

今期 2 年間のフェーズ 2 臨床試験が終了した多発性硬化症治療薬 MN-166 の臨床試験費用が当初予想より少なく済んだこと、今期発生を予想していた喘息の急性発作治療薬 MN-221 のフェーズ 2 臨床試験 3 本の費用および関連コストの発生が当初予想より数ヶ月遅れたことを主な要因として、営業損失及び当期純損失の通期予想数値を上記のように修正いたします。

以上

メディシノバ・インクは、日本内外の国際的製薬企業との提携により有望な低分子化合物を導入し、様々な疾患領域の新規医薬品の開発を行う公開製薬企業です。弊社のパイプラインには、喘息急性発作、多発性硬化症、喘息、間質性膀胱炎、固形癌、全般性不安障害、切迫早産、尿失禁および血栓症など、多様な疾患の治療を目的とする臨床段階の化合物が揃っております。弊社詳細につきましては http://www.medicinova.jp をご覧下さい。メディシノバ・インクの所在地はアメリカ合衆国カリフォルニア州サンディエゴ市ラ・ホイヤ・ヴィレッジ・ドライブ 4350、スイート 950　(電話 1-858-373-1500)です。

このプレスリリースには、1995 年米国民事証券訴訟改革法(The Private Securities Litigation Reform Act of 1995)に規定される意味での「将来の見通しに関する記述」が含まれている可能性があります。これらの記述には、製品候補の治療法としての新規性および効能を実証する臨床試験に関する記述、既存または将来の臨床試験の計画や目的および製品開発に関する計画または目的に関する記述などが含まれます。このような記述には、臨床試験の結果、現段階の臨床試験の結果が必ずしもその後の製品開発の行方を確定するものではないこと、将来の臨床試験のタイミング、費用、計画など、臨床試験、製品開発および商品化に付随するリスクや不確定要素および当社が米国証券取引委員会に提出した届出書に記載されているものも含めたその他のリスクや不確定要素など、その多くは当社のコントロールが及ばないいくつもの前提、リスク、不確定要素の影響を受けるものであります。したがって、「将来の見通しに関する記述」はその時点における当社の状況を述べているにとどまります。当社には、この記述に関して、情報の修正または更新を行う義務はありません。